

3. けがの予防

安全な場所でも、行動次第では危険な場所となり、けがのもとになることがあります。階段を走る、本を読みながら歩くなど、学校でも危険な場面はたくさんあります。けが予防のために、どんな行動をしたらよいのか考えました。また、よい姿勢、ストレッチ、そして早起きも、けが予防のひとつであることを確認しました。



4. 学校三師よりアドバイス

- ①若宮先生：『傷の手当てのポイント』
- ②沖野先生：『手荒れ予防の方法』
- ③飯利先生：『歯の脱臼時の対応』

若宮先生(学校薬剤師)より

“まず消毒”ではなく
基本は
傷口の汚れを取ること！
流水で傷口を
しっかりと洗いましょう

沖野先生(学校医)より

手を洗ったあとは
きれいなハンカチで
しっかり水分をふきとる！

消毒は無理に
使わなくてもOK

↑手荒れがひどいときは受診し相談を！

飯利先生(学校歯科医)より

永久歯が脱臼したら
“歯の保存液”に入れて
すぐに歯医者さんへ！
“牛乳”に入れてもOK！

↑乳歯の場合も外傷による脱臼は受診を！

5. けが予防宣言

学校保健委員会のと、各クラスでけが予防について話し合いました。みんなが校内を落ち着いて歩く学校になりそうです。お互いに声をかけあって、安全な学校にしましょう。大海っ子が、けががなく、楽しく毎日を過ごせるよう願っています。

<p>1年生</p> <p>ろう下は右がわを あるこう！</p>	<p>2年生</p> <p>ろうかやかいだんを走 らない！</p>	<p>3年生</p> <p>ろう下と教室の中は 走りません！</p>
<p>4年生</p> <p>ろう下で走らない ろう下で遊ばない</p>	<p>5年生</p> <p>ろう下や階だんを 走らない！！</p>	<p>6年生</p> <p>ルールを守り安全に 生活します！！</p>